

広報

つと

4

2005
No. 615

川とひとつに

写真のひと：鳥取県カヌー選手権大会で、ワイルドウォーター区
挑む福本かな子選手（日野高校カヌークラブ）

☆ 14 ページに関連記事 ☆

4月8日、町内の小学校で入学式が行われました。今年入学したのは根雨小学校に19名、黒坂小学校に7名の計26名です。

今年の1年生は、平成10年4月2日から平成11年4月1日生まれの子どもたち。昨年と比べると16名少なくなっていますが、それぞれが新しい学校生活に胸をはずませながら元気に通学しています。

ここでは、そんなぴっぴかの1年生を紹介します。

(順不同)



根 雨 小学校 19名



この春入学
新しいちねんせい

かがやく瞳

みらいの翼



黒坂
小学校
7名



みんなの名前です（五十音順）

根雨小学校

生田健太さん 生田莉佳さん 石田ユニカさん 遠藤圭悟さん 落合錬さん 川上彩花さん
國重知弘さん 小林弦生さん 坂本有央愛さん 佐々木桐子さん 瀨田瑞季さん 田貝桃子さん
中原杏奈さん 西村洲哉さん 藤原知也さん 松本美季さん 八加部千幸さん 矢田貝洋平さん
山本沙里菜さん

黒坂小学校

生田駿哉さん 恩田晃壮さん 久留馬夏海さん 住田諒太さん 高橋琴さん 谷口佳乃子さん
西村香歩さん

自立政策推進元年

まちのお金の使いみち

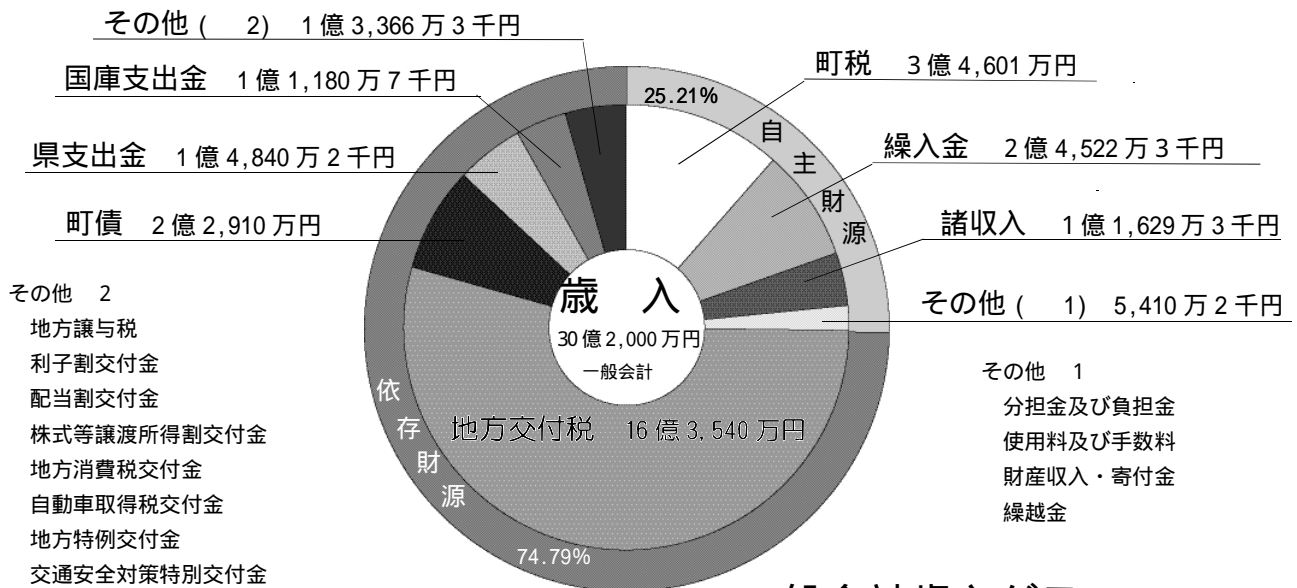
～平成17年度予算～

今年度の当初予算は **30億2,000万円**

前年度当初と比べて6億8,700万円の減

自立への道を歩みはじめた日野町。その第一歩としての平成17年度当初予算が決まりました。まちの財政の中心となる一般会計の当初予算は、30億2,000万円で、前年度当初に比べて6億8,700万円の減、また、6つの特別会計を加えた総予算額は53億220万8千円で、4億9,373万円の減となりました。

今年度予算の内容をお知らせします。



一般会計歳入グラフ

福祉・教育を重点としたまちづくりのために

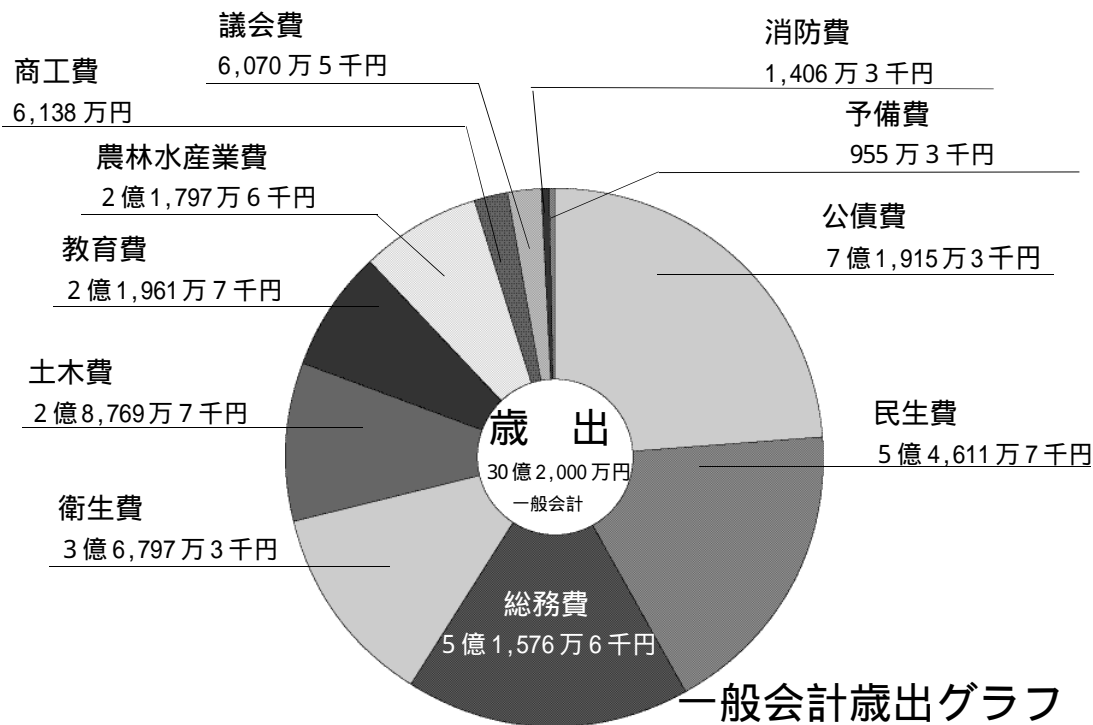
単独自立を目指す日野町は、平成17年度を「自立政策推進元年」と位置づけました。国において三位一体の改革が進まれ、非常に厳しい状況に置かれているなか、できるだけ住民サービスを低下させないよう配慮しながら行財政改革等を本格的に取り組んでいかなければなりません。

今年度は、少子・高齢化、や過疎化、情報化のなか、現在の厳しい状況を再認識し、引き続き福祉・教育を重点としたまちづくりを推進するため当初予算を編成しました。

一般会計と特別会計
合計53億220万円

一般会計の当初予算は、前年度に引き続き地方交付税、補助金の削減がありますが、住民の皆さんの期待に応えるべく、創意工夫して編成しています。

予算規模は30億2000万円で、前年度当初予算と比べて6億8700万円の減額（前年度より18・53%減）になりました。



それぞれの目的ごとに運営する、6つの特別会計と合計した総額は53億2,200万8千円で、前年度より4億9,337万3千円の減額（8.52%減）になりました。

自主的に収入できる財源は全体の25.21%です。

一般財源の歳入は、まちが自主的に収入できる財源の自主財源（町税、分担金、負担金、使用料、手数料など）と、国や県により定められた金額を交付されたり、割り当てられたりする収入（地方交付税、町債、国や県の支出金など）の依存財源に分かれています。

今年度の自主財源は、町税（町民税、固定資産税など）の3億4,601万円など、総額7億6,162万8千円（一般会計全体の25.21%）です。

また、依存財源は、地方交付税の16億3,540万円（昨年度当初予算より7,432万5千円の減）や、県支出金の1億4,840万2千円（昨年度当初予算より1億2,617万6千円の減）、事業を行うためにまちが計画的に資金を

借り入れる町債の2億2,910万円など、総額22億5,837万2千円（一般会計全体の74.79%）です。

会計別の当初予算額表

単位：千円 = 減額・率

会計名	平成17年度当初予算	平成16年度当初予算	比較	伸び率(%)	
一般会計	3,020,000	3,707,000	687,000	18.53	
特別会計	国民健康保険	394,790	363,669	31,121	8.56
	老人保健	871,319	772,142	99,177	12.84
	介護保険	510,248	486,292	23,956	4.93
	簡易水道	213,928	100,116	113,812	113.68
	公共下水道事業	228,276	317,437	89,161	28.09
	農業集落排水事業	63,647	49,282	14,365	29.15
合計	5,302,208	5,795,938	493,730	8.52	

くりのために

町道渡線緊急地方道路整備事業 8,001 万円

町道久住線道路改良事業 1,900 万 4 千円

町道近江畑線道路改良事業 1,900 万 5 千円

特定農山村地域活動支援事業 169 万 3 千円

農産物加工品の開発・普及により高収益・高付加価値型農業の展開及び「ひの郷会」を中心とした都市との交流による、農産物の販路拡大を視野に入れた地域間交流の促進。

畜産振興 155 万円

家畜導入奨励事業・予防接種補助金、和牛部会補助金等。

県営奥日野広域農道整備 1,222 万 6 千円

日野町から日南町及び広島県東城町に至る広域農道の整備事業負担。

地籍調査事業 345 万 1 千円

地籍調査（久住地区の一部）。

森林づくり交付金事業 874 万 6 千円

作業道の開設。

森林整備地域活動支援事業 2,524 万 2 千円

森林施業団地の協定に基づき、適正に森林施業が実施されるよう活動を確保するための支援交付金。

とっとりの森づくり推進事業 52 万 8 千円

水源かん養や国土保全などの公益的な機能を持続的に発揮させるため、森林環境の保全及び森林をみんなで育てる意識高揚の活動（小学生による椎茸生産、枝打ち・植栽体験）。

広域基幹林道宝仏山線開設事業 402 万 4 千円

県営事業により基幹林道宝仏山線を開設。

合併処理浄化槽設置事業 2,237 万 5 千円

7 人槽・25 基設置を支援。

生ごみ減量化促進事業 5 万円

生ごみ処理機購入者に対し 1 万円の補助金を交付。

除雪事業 1,226 万 7 千円

町道等、生活道の除雪。

教育委員会

根雨小学校 2 年生 30 人学級実施 200 万円

根雨小学校 2 年生が 30 人以上のため、県の支援制度により 2 学級とするための加配教員を配置。

日野中学校 1 年生 30 人学級実施 200 万円

日野中学校 1 年生が 36 人となり、県の支援制度により 2 学級とするための加配教員を配置。

特色ある学校づくり交付金 150 万円

小中学校の特色ある学校づくりの推進。児童生徒の学力向上、不登校問題、進路指導、勤労生産、総合的学習を促進。

高齢者教育・公民館学習 56 万 8 千円

おしどり学園および専門講座の実施。健康づくり事業と連携し、各種講座を開催するほか、地域等への推進事業。

町民ミュージカル 301 万 4 千円

町民参加型ミュージカルの開催。

図書購入 350 万円

図書館用図書、視聴覚資料など。

スポーツ教室開催 20 万 8 千円

健康づくり事業と連携した生涯スポーツの推進。

地域指導主事設置 100 万円

学校と地域の協力等による特色ある地域教育の確立を図るためのコーディネーターとして、地域指導主事を配置。

学校給食 1,581 万 7 千円

日野郡産米を使用した週 5 日の完全米飯給食を推進し、ごはんを中心とした日本型食生活の普及を図るとともに、地産地消を推進。

人権・同和教育の推進 87 万 5 千円

人権・同和教育学習講座の開催による啓発教育の強化。出前講座による啓発、町人権同和教育推進協議会の事業活性化。

豊かなまちづ

平成 17 年度の主な事業をまとめました

総務企画課

町長選挙 650 万円
過疎バス対策事業 1,226 万 2 千円
町内バス路線の維持。
統計調査 305 万 1 千円
国勢調査など。

健康福祉課

福祉専門員奨学金貸付事業 360 万円
障害者福祉対策事業 7,285 万 8 千円
障害者居宅、施設入・通所支援等。
高齢者在宅福祉事業 780 万 7 千円
介護予防教室、自立支援ヘルパー派遣事業等。
精神障害者福祉事業 1,077 万 5 千円
精神障害者の社会復帰を図るため、精神障害者小規模作業所、グループホーム運営の支援。
健康推進事業 1,287 万円

生活習慣病、要介護状態の予防のための検診・健康教室・健康相談等。

出生祝 175 万円
出生祝金の支給。
保育所運営 1 億 2,968 万 5 千円
母子保健 186 万円
妊産婦、乳幼児の健康保持・増進及び育児支援。
予防接種 636 万 9 千円
病気予防のため予防接種を行い、健康保持・増進を支援。

産業振興課

中小企業小口融資事業 5,623 万 3 千円
中小企業に対する設備資金及び運転資金の融資のための貸付金の預託。
オシドリ観察事業 41 万 6 千円
オシドリグループへの支援等。

まちづくりを進めるための予算の使いみち

目的に合わせて運営 6 つの特別会計

今年度の予算の使いみちは、福祉や健康づくりなどの費用に使う民生費が 5 億 4 億 6 億 1 億 1 千万円、町債返済金の公債費が 7 億 1 億 9 億 1 億 5 千万円、選挙費用や全般的な管理事務経費などの総務費が 5 億 1 億 5 億 7 億 6 千万円となっております。

また、予防接種や環境衛生関係に使う衛生費が 3 億 6 億 7 億 9 千万円、農地の保全や用水路の整備などに使う農林水産業費が 2 億 1 億 7 億 9 千万円、町道の改良や整備費などの土木費が 2 億 8 億 7 億 9 千万円、学校、社会教育、社会体育などに使う教育費が 2 億 1 億 9 億 6 千万円となっております。

中小企業への支援などの商工費は 6 億 1 億 3 億 8 千万円、議会運営などの議会費が 6 億 0 億 7 千万円、消防体制の確立、防災センターの管理などに使う消防費に 1 億 4 億 0 千万 3 千万円の予算を計上しています。

一般会計とは別にそれぞれ運営する特別会計予算は、国民健康保険特別会計が 3 億 9 億 4 億 7 千万円、老人保健特別会計が 8 億 7 億 1 億 3 千万 9 千円、介護保険特別会計が 5 億 1 億 0 億 2 千万 8 千円となりました。

簡易水道特別会計予算は、2 億 1 億 3 億 9 千万 2 千万 8 千円、公共下水道特別会計が 2 億 2 億 8 億 2 千万 7 千円、農業集落排水事業特別会計は 6 億 3 億 6 千万 7 千円となりました。

近年は地方交付税や県支出金など一般会計の歳入が減少する一方、特別会計への繰り出し金は年々増加しています。それが一般会計を圧迫している大きな原因となっております。

その解消のため、医療費の抑制、各種施設等の使用料の見直しなど、町民のみなさんに負担をお願いすることにもなりますが、まち全体の問題としてとらえ、ご理解ご協力をお願いします。



新たな気持ちで記念撮影（黒坂保育所）

保育所入所式
4月4日、黒坂保育所（黒坂）ひのっこ保育所（津地）で平成17年度の保育所入所式が行われました。
入所式では、保護者が見守るなか、保育所長から園児一人ひとりに「出席ノート」が手渡された後、全員で「チュウリップ」を大きな声で合唱。新しい友達ができた喜びいっぱいの入所式になりました。
今年度は黒坂保育所が23名（うち新規5名）、ひのっこ保育所が63名（うち新規15名）の入所となりました。

きょうからまたいっしょだね

まちの話題

あなたの声や地域、職場での話題をお寄せください。

☆役場総務企画課まで（電話72・0331）



さっそくみんなで遊んだよ！



西村さん（右）ありがとう！（ひのっこ保育所）

町内保育所に木のおもちゃ
3月25日、西村喬宏さん（根雨）が、ひのっこ保育所（津地）に木のおもちゃをプレゼントしました。
西村さんは、釣具店を営みながら木工土産品を製造販売。新しい保育所の完成記念と孫の入所を機に、自分にできることで役立つこととはないかと考え、特技を生かして木のおもちゃをプレゼント。木のおもちゃは、ウサギ、ソウ、キリンなどの動物の形をした組み木など約70点。
西村さんは、手作りした木のおもちゃの温かさを感じてほしい」と話し、子どもたちは、さっそく手に取って遊んでいました。
また、西村さんは4月8日には黒坂保育所にも木のおもちゃを約50点プレゼントしました。

木のぬくもりをプレゼント



ふるさとの「歴史」を守る

これが「坊主石」!



古い街並みに歴史を感じて

せせらぎに癒されながら

おしどりウォーク大会

出雲街道を散策しながら、魅力を再発見してもらおうと、3月27日、第2回癒しの水音めぐり・おしどりウォーク大会（同実行委員会）が行われました。

今も風情が残る出雲街道や宿場町など地域の魅力を発信しようと企画された大会も2回目。

今年も大会には、町内外から約2000人が参加しました。コースは、町商工会館前を発着点に、歴史の面影を残す宿場町（根雨街部）を通り、金持神社で折り返す約8キロ。参加者は春の陽気のなか様々な旧跡をたどり、街道沿いを流れるせせらぎの音に心癒されながら、すがすがしい汗を流しました。

守れ! まちの遺産

「坊主石」 屋根付けボランティア

その昔、たたら炉床の基礎として使われていたという「坊主石」。粘土質で風化の早いこの石を守るため、町ボランティアセンターが廃材等を利用した屋根を付けるボランティア作業を行いました。町歴史民俗資料館の敷地内にあるこの石は、昭和58年に下菅地内で発見されたもので、郡内でもこの2個しか確認されていないという大変貴重なもの。

日野の産業を支えてきた坊主石。まちの歴史を今も語りつづけています。

ハンデをのりこえ自立を

社会就労センター「セルフひの」開所



地域交流の拠点に



開所の喜びを語る景山理事長

知的障害のある方の自立支援のための作業所として地域に親しまれてきた、わかつり作業所日野分場（根雨）が、このたび「社会福祉法人祥和会 社会就労センター「セルフひの」として新しくスタートしました。

4月6日に行われた開所式では、景山峻吾 祥和会理事長が「作業を通じて仲間たちと共にハンデをのりこえて自立し、また地域との共生を図ってほしい」とあいさつ。出席した利用者、職員と共に新たなスタートの喜びを分かちあいました。「セルフひの」の利用者定員は20名、現在は日野郡在住者を中心とした17名が通所しています。

新助役に吉留功氏を選任



3月25日の第3回町議会定例会において、新しい助役に吉留功^{よしとめつとむ}氏の選任を同意、4月1日付けで就任しました。

吉留助役は米子市出身。鳥取県職員として消防課長、市町村振興課長などを歴任、3月に県庁を退職してこのたびの選任となりました。

なお、この人事は長谷川猶幸助役の退職にともなうもので、吉留助役の任期は、平成17年4月1日から4年間です。

河川へのコイの放流・遺棄を禁止します

コイヘルペスウイルス病のまん延を防ぐため、平成18年3月31日までの間、河川へのコイの放流及び遺棄が禁じられました。これに違反すると懲役、罰金が科せられます。コイに異常が見られた場合は、川に流したりせず、役場産業振興課まで連絡してください。
【問合せ先】役場産業振興課
(72 2101)

英会話教室
受講者募集のお知らせ

英会話教室では受講される方を募集しています。
現在、講師にヘレン・ラムジーさん(日野中学校英語指導助手)を迎え、初級(2クラス)、中級(1クラス)に分かれて英会話を楽しんでいます。初級では単語を覚えたり、英語を使ったゲームなど

を、中級ではテーマを決めてそれについて英会話をしたりゲームを楽しんだりしています。受講料は無料。日程・場所は次のとおり。

初級クラス

【日程】4月25日、5月9日、23日、6月27日、7月11日、25日。

【場所】町公民館(午後6時15分～午後7時30分)
山村開発センター(午後7時45分～午後9時)

中級クラス

【日程】5月2日、16日、

6月6日、20日、7月4日
【場所】山村開発センター
(午後7時～午後8時30分)

見学、受講希望の方、また関心のある方はこちらまで

【問合せ先】
教育委員会事務局
(72 2107)

住宅火災警報器設置条例
についての意見募集

鳥取県と県内消防局では、住宅火災警報器の火災予防条例制定にあたり、地域の皆さんから意見を募集しています。

【応募期間】5月6日～31日

【応募方法】意見応募用紙により郵便、ファクシミリ、電子メールにてご意見をお寄せください。意見応募用紙は鳥取県各総合事務所、市町村役場、各消防局、消防署・出張所)にあります。

【あて先】

鳥取県防災局消防課 宛

〒680 8570

鳥取市東町1丁目220

0857 7063

FAX 0857 8139

Eメール

shoubou@totori.pref.ne.jp

【問合せ先】

西部消防局予防課

0859 351954

チャイルドシート着用
推進奨励金支給制度
廃止のお知らせ

平成17年度から、チャイルドシート着用推進奨励金支給制度が廃止となりましたのでお知らせします。ご理解いただきますようお願いいたします。

【問合せ先】総務企画課
(72 0331)

地球にいいことはじめよう 連載16
めざそう循環型社会

こどもエコクラブ

作りませんか

地球にいいことはじめよう

楽しく環境活動しよう

環境省では、県や市町村と連携して、子どもたちが地域の中で楽しみながら自主的に環境活動・学習を行うことを支援する「こどもエコクラブ事業」を推進しています。

エコクラブは、数人から30人程度の仲間と活動を支える1人以上の大人（サポーター）で構成。メンバーは、地域の子ども会や学校のクラスやクラブ、兄弟姉妹などで、子どもたち自身の興味や関心に基づいて、自然観察調査やリサイクル活動など、身近にできる環境活動に取り組みます。クラブの結成・登録はい



こどもエコクラブ
イメージキャラクター
「エコまる」

つでも可能で、登録すると会員手帳やバッジ、また活動のヒントになる情報などを掲載した「JECニユース」がエコクラブの事務局（日本環境協会）から送られてきます。（登録費・会費は無料）

申込み・お問合せは
産業振興課 松田まで
(電話72 2101)



オンドリ観察小屋
来観者1万5千人達成！

オンドリの北帰行も本格的に始まってきた3月27日、ついにシーズン中の観察小屋の来観者数が1万5千人を達成しました。めでたくその人となったのは境港市の目下悦治さん。（写真左）
お越しくださった方、本当にありがとうございました。次のシーズンもたくさんのお越しをお待ちしています！

景山さんを再委嘱

～行政相談委員～



4月1日付けで景山享弘さん（三谷）が行政相談委員に委嘱されました。

行政相談委員は、総務大臣が、社会的信望があり、行政運営の改善に熱意がある民間有識者の中から委嘱しているもので、その仕事は、国の行政に対する苦情などの相談窓口になり、相談者への助言や関係行政機関に対する通知等を行い、苦情などの解決を図っていくことです。

なお、景山委員は、定期的に行政相談所を開設し（毎月第3土曜日、午前9時～正午、場所：奇数月は公民館、偶数月は開発センター）、皆さんからの相談に応じています。

相談は無料で、秘密は守られますので、お気軽にご相談ください。

文化センター だより

図書館・ホール森の音楽隊

TEL 72-1300 FAX 72-1320

E-mail hinolib@infosakyu.ne.jp

月～金 午前9時30分～午後6時
土・日 午前9時～午後5時

カレンダー **5月**
○印が休館日です

日	月	火	水	木	金	土
1	2	③	④	⑤	6	7
8	9	⑩	11	12	13	14
15	16	⑰	18	19	20	21
22	23	⑳	25	26	27	28
29	⑳	㉑				

これからのホールイベント

7月22日(金) 人形劇団ブーク公演
7月9日(土)・10日(日) お芝居くらぶさん・ふいーるど公演
6月26日(日) 第9回日野川音楽祭
町文化団体連絡協議会作品展 6月11日(土)～14日(火)

木のおもちゃづくり

4月24日(日)

5月8日(日)

いずれも午前10時～
午後3時まで

図書館おはなし会

5月21日(土)

午前10時から

午前11時

第3土曜日に変更になります

日野町出身の写真家 田淵行男氏関係のイベント

田淵行男写真展「ナチュラルリスト 田淵行男の世界」

4月23日(土)～6月12日(日) 東京都写真美術館

田淵行男生誕百年記念式典

6月4日(土) 長野県豊科町公民館

訪問バスツアー参加者募集中!

詳しくは実行委員会(72-1300)におたずねください。

図書館の展示コーナー

鳥取県ジュニア美術展覧会

5/7(土)～5/29(日)

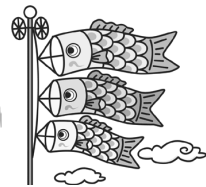
根雨小・黒坂小の児童入選作品25点のうち
15点を展示。力作をご覧ください。

今年度、図書館に入ってくる雑誌です ※一部春増分をきむ

文芸	児童	健康	その他
・文藝春秋	・ひよこクラブ	・アサヒカメラ	・部落解放
・短歌	・母の友	・一枚の絵	生活一般
・ダ・ヴィンチ	子ども・児童	・ロードショー	・暮らしの手帖
女性誌一般	・こどものとも	・MOE	・オレンジページ
・ラブベリー	・ // (年少版)	・アニメメディア	・すてきな奥さん
・non・no	・かがくのとも	趣味・スポーツ	その他・情報誌
・VERY	・ちいさなかがくのとも	・NHK将棋講座	・旅の手帖
・家庭画報	一般誌・総合	・NHK囲碁講座	・JR時刻表
・クロワッサン	・AERA	・山陰の釣り	・じゃらん
・メイプル	・サライ	・サッカークリニック	・ウイנק
農業・園芸	・週刊文春	・ソフトテニス	・ラズダ
・現代農業	・週刊新潮	・月刊自家用車	・Lマガジン
・趣味の園芸	男性誌一般	・山と渓谷	・みんなの図書館
インテリア・料理	・Ollie	・手作り木工事典	・子どもとしゃかん
・ニューハウス	・モノマガジン	・花時間	・鳥取NOW
・美しい部屋	健康	・おしゃれ工房	
・NHKきょうの料理	・NHKきょうの健康	歴史・科学・社会	
育児	音楽・芸術	・歴史読本	
・たまごクラブ	・Swing Journal	・日経PCビギナーズ	
	・日本カメラ	・ニュートン	

5月 暮らしのカレンダー

MAY (皐月)



1 日		17 火	
2 月	軽自動車税の納期限日	18 水	ペットボトルの収集日(4・5・6班)
3 火	日野郡少年野球日野町大会 1日目 日野中学校及び根雨小学校	19 木	
4 水	日野郡少年野球日野町大会 2日目 日野中学校及び根雨小学校	20 金	3歳児健診 開発センター 受付:午後1時15分~午後1時30分
5 木		21 土	行政相談 町公民館 午前9時~正午
6 金	人権相談 開発センター 午後1時~午後3時 ----- 心配ごと相談、子育て・高齢者生活相談 開発センター、老人福祉センター 午後1時~午後3時	22 日	
7 土		23 月	古紙の収集日(黒坂・菅福地区)
8 日		24 火	
9 月	不燃・資源ゴミの収集日(黒坂・菅福地区) ----- 健康相談 町公民館 午前9時~午前10時	25 水	ペットボトルの収集日(7・8・9班) ----- 胃・大腸がん検診 町公民館 受付:午前8時~午前9時
10 火	乳児健診、BCG予防接種 開発センター 受付:午後1時15分~午後1時30分	26 木	胃・大腸がん検診 町公民館 受付:午前8時~午前9時 ----- 不要犬・猫引取り日 日野保健所
11 水	ペットボトルの収集日(1・2・3班)	27 金	歯科健診、フッ素塗布 開発センター 受付:午前9時30分~午前9時45分/午後1時~午後1時15分
12 木	不要犬・猫引取り日 日野保健所	28 土	
13 金		29 日	
14 土		30 月	古紙の収集日(根雨・日野地区)
15 日		31 火	ポリオ予防接種 開発センター 受付:午後1時15分~午後1時30分 ----- 固定資産税1期分納期限
16 月	不燃・資源ゴミの収集日(根雨・日野地区)		

ヤニ金融特別相談会のお知らせ

電話相談 5月13日(金)午前10時~午後3時

電話番号 0859-31-5432

面接相談 5月13日(金)午前10時~午後3時(要予約)

米子コンベンションセンター 6階第7会議室(予約電話番号 0859-34-2648まで)

お問合せ 鳥取県生活環境部県民生活課 0857-26-7186

直通電話	総務企画課	72 0331	住民課	72 0333	出納室	72 2105	健康福祉課	72 0334
	産業振興課	72 2101	黒坂支所	74 0211	公民館	74 0212	議会事務局	72 0335
	農業委員会	72 2103	教育委員会	72 2107	文化センター	72 1300	給食センター	72 1167
	健康福祉センター	72 0334	介護支援センター	72 1852	ひのっこ保育所	72 0238	黒坂保育所	74 0225
	下榎集会所	72 1191	夜間・休日	72 0331				

激流に魅せられて

第22回鳥取県カヌー選手権大会



流れを見つめる鋭い視線。一瞬の判断が勝負を決める

鳥取県勢も健闘
国際交流にも貢献

4月10日、安原カヌーの里特設コースにて、第22回鳥取県カヌー選手権大会（主催 鳥取県カヌー協会）が行われました。

選手は、県内からはもちろん、滋賀県、熊本県など、西日本各地から約70名が参加しました。

大会は、コース上の20のゲートを通り抜けるスラロームと、約1・5キロのコースを漕ぎ下るワイルドウォーターの2種目が行われ、選手たちは吹きすさぶ強風の中、日ごろの鍛錬の成果を十分に発揮しました。

また、今回の大会には、県カヌー協会との交流のため来日していた韓国江原道カヌー協会のメンバー7名が視察に訪れ、うち朴仁鉄さんがスラロームに出場しました。

競技終了後、朴さんは、「江原道と自然環境が似ているこの日野川でレースができて、とてもいい経験になりました。韓国にはワイルドウォーターはありませんが、スラローム競



初のスラロームに挑む朴仁鉄さん

技はまだありません。今日のこの経験を生かして、帰国したらスラロームの普及に力を注ぎたい」とコメント。

結果は、スラロームでは県外選手が上位を占め、県内勢では男子の部で真島祐二選手（米子CC）が7位、女子の部で福本かな子選手（日野高校CC）が6位と健闘。ワイルドウォーターでは都田祐道選手（米子CC）が優勝、福本かな子選手は3位となりました。



日野町食生活改善推進協議会の会員さん **料理** ⑮
 オススメ



抹茶ミルクかん

1人分栄養量

▶エネルギー 208kcal ▶タンパク質 4.5g ▶脂質 3.1g ▶カルシウム 92mg ▶塩分 0.2g

【材料】 4人分

粉寒天 (4g)、水 (200ml)、牛乳 (300ml)
 砂糖 (70~100g)、抹茶 (小さじ2)
 湯 (大さじ1)、小豆つぶあん (適量)

【作り方】

- ① 粉寒天と水 200ml を鍋に入れ、中火にかけて煮溶かす。
- ② 抹茶は湯大さじ1で溶く。
- ③ ①の寒天液に砂糖を混ぜ、牛乳と②を加える。
- ④ 一人分ずつの型に流し入れて固める。
- ⑤ 型から抜き、器に盛り、小豆つぶあんのせる。



「見合って見合って。どっちもステキ、最高よ」
 撮影 福田 一寿さん (安来市)

これは、あるご夫妻が詠んだ歌ですが、なんとも言えない幸せな気持ちになりますね。オシドリを通しての交流は日野町民の宝物。今期も皆様にお世話になりありがとうございます。心から感謝申し上げます。

【連絡先】 オシドリグループ事務局
 森田 (電話 72 0271)

オシドリを見るたびことにはずむ声
 ふれあう心かくもうれしき
 オシドリもつらやむ老後夢に見て
 初老のふたり夕日をおおぐ
 詠み人知らず

オシドリ
 にゅす

VOL. 86



編集後記

4月1日から広報ひのを担当することになりました。と、いうことは20日発行の4月号まで3週間もないじゃあないですか! あせりましたよ。しかし! 歴代担当者に助言・お手伝いいただき、こうしてなんとかが発行することができました。みなさんにはいろいろな場面でお世話になると思いますので、今後ともよろしく願います。ていうか、どっかにいいネタないですかねえ? (入澤)

おくやみ
 〓冥福をお祈りします

今井 信子	柴田 良三	頭本 武雄	3月	(氏名)
79歳	74歳	91歳		(年齢)
黒坂	秋縄	下黒坂		(住所)

赤ちゃん誕生
 おめでとございます

百田 輝文	4月	(出生児)
栄司・操		(保護者)(性別)(住所)
男の子		
黒坂		
中原 玲偉		
真人まどか		
男の子		
下榎		

届出 3月11日~4月11日 敬称略

3月31日現在

わたしのまち

(前月比)

人口	4,327人 (-39)
男性	2,028人 (-28)
女性	2,299人 (-11)
世帯	1,543戸 (-17)



桜

桜の語源には諸説ある。最も有力な説は「咲く」に「花」を加えた「サクハナ」が変化したという説。遠い昔から、日本では桜が花の代名詞だったのだ。

桜の語源にはもうひとつの説がある。「サ」は稲の神を、「クラ」は「座」を表し、つまり桜は「稲の神が鎮座するところ」とする説だが、どうやら有力な説ではないらしい。

見渡せば一面の水田地帯。それを見守るように咲き誇る桜の花。その壮絶な美しさもはかなく散り果てると、もうすぐ田植えの季節。あながち「稲の神」も間違いないのかも知れない。